

### 代表質問・一般質問の要旨

第2回定例会では、令和3年度の市長の施政方針に対して、会派ごとに質問をする「代表質問」と無所属議員による「一般質問」が4日間にわたり行われました。

2面～7面では、市長の施政方針及び代表質問・一般質問の主な内容についてお知らせします。

◇質問の詳細は会議録に掲載します。「会議録の公開予定」は10面をご覧ください。

### 市長の施政方針の概要

5月28日の本会議において、市長の施政方針が行われました。詳細は、市ホームページでご覧いただけます。



池澤 隆史市長

#### コロナ対策について

ワクチン接種は、職員体制を増員し、4月19日から市内接種を開始。集団接種及び5病院ほか市内医療施設で個別接種を実施。医師会が運営する発熱外来への運営支援や高齢者施設、障害者施設が行うPCR検査等の経費補助について、訪問型事業者を対象に加え、引き続き実施する。市長選挙の公約とした3つの政策「ポイント還元事

業」、「プレミアム応援券第2弾の発行」、「エッセンシャルワーカー支援」を実施する。

本市では国の修学支援新制度を受けている非課税世帯等の学生を対象に「西東京市学生応援特別給付金（一人5万円）」を給付するほか、SNS(LINE)による新たな相談も実施する。

#### 地域の支えがあるまちづくり

子どもたちの命を最優先に「子どもにやさしい」まちづくりを進める。

次期総合計画策定を機会に、SDGsの視点も踏まえ、西東京市の将来を見据えたまちづくりを進める。

#### 令和3年度の主要な取組

子どもにやさしいまち「子どもがど真ん中」のまちづくりを進めたい。子ども、家族、学校を支え、

そして地域そのものを支え、「(仮称)学校応援団」の創設や、「(仮称)学校・地域にしとくきょう応援会議」を開催する。

待機児童対策として、令和3年度は、認可保育所1か所、小規模保育施設2施設の整備を進め、待機児童解消に取り組む。

東小学校の一部施設を学童クラブとして利用できるよう、令和3年度中に改修工事を行う。

里帰り出産において自己負担となった予防接種費用の償還払い制度を創設する。市内17小学校・7中学校体育館に空調設備を設置。ひばりが丘中学校は、新校舎に移転後、令和3・4年度に解体工事を実施する。

健康で元気なまち 外出機会の減少により高齢者の認知機能の低下が懸念されることから、認知症検診を実施する。

高齢者肺炎球菌ワクチンは、10月から、接種費用の自己負担分(5千円)の半額を公費負担とする予定。重症心身障害児(者)に対し、看護師が自宅訪問し、

家族などに代わって医療的ケア等の療養上必要な介護や見守りを行うことによるレスパイト(一時休息)事業を実施する。集える場とつながりのあるまち

(株)三菱UFJ銀行の「武蔵野運動場」の地域開放に当たり協定を締結した魅力ある集いの場づくりについて、「公・民・学」連携により取り組む。

「子ども」、「地域資源」をテーマとした市民の公益活動費用の一部を助成する(仮)「子ども・地域」応援企画提案事業を実施する。

旧市民会館跡地に定期借地権を設定、民間事業者が建物を整備し、その一部を公共施設として市が賃借する。新たな活動の場となるよう事業を推進する。

安心・安全で快適なまち 「2050年温室効果ガス(二酸化炭素)実質排出ゼロ」に取り組み、令和3年度中に「ゼロカーボンシティ宣言」を行うことを目指す。

大型台風などの際、白子川の水位をホームページで

確認できるように水位公開システムを導入する。田無駅南口の駅前交通広場整備は、用地買収等に係る権利者の協力を得ながら進める。

都市計画道路3・4・11号線の調布保谷線から都道保谷志木線までの区間について、早期完了を目指す。ひばりが丘駅南口の市道104号線新設改良事業は、令和3年度に東側歩道の拡幅改修等を行う。

西武新宿線連続立体交差事業は、関連する付属街路等の都市計画手続、用地測量等の説明会を実施する。市内の雨水溢水対策として、芝久保町三丁目地内などで対策工事を、谷戸町二丁目地内などで雨水溢水対策に向けた実施設計を行う。

市民とともに発展するまち 「コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)及び地域学校協働活動」を、明保中学校及びけやき小学校をモデル校で実施する。行財政基盤の強化を絶えず目指すまち

総合計画、都市計画マスタープランの策定に合わせ、

10年、20年先の「未来の西東京のまちの姿」を具体的にイメージし共有できるように、まちのグランドデザインを作成する。本市ホームページをリニューアルし、広報機能、情報発信強化を図る。

子どもを取り巻く教育環境の整備に力点を置く一方で、施設総量や経常的なコストを確実に抑制しなければ、持続可能な財政運営は非常に厳しい。

庁舎機能を最大限に活用するため、田無庁舎の耐力調査を実施し、庁舎統合方針の見直しを行う。旧保谷庁舎は、令和3・4年度に解体する。

中央図書館・田無公民館は、耐震補強工事を実施する。公共施設は、単に同じように作り変えるのではなく、施設再編や長寿命化に取り組み、コスト全体の抑制につなげる。

タブレット端末を活用したWeb相談などを試行的に実施する。本市の子ども施策を対象としたクラウドファンディングを実施する。

### 自由民主党西東京市議団

新市長財政規律鮮明に出す!!

新型コロナウイルス接種着実

若者支援への新規事業施策!

エリア(圏域)再構築を!!

- 稲垣裕二
- 山田忠良
- 中山清志
- 中川雄二
- 富永雄二
- 坂井かずひこ
- 酒井ごう一郎
- 田中 のりあき
- 小林 たつや
- 遠藤 源太郎
- 保谷 なおみ

#### 市長の政治姿勢について

行政マンからなぜ政治家にと考えたのか。行政マンでは何が不都合で、市長という政治家になろうと思われたのか、政治家池澤隆史の思いをお聞かせください。

西東京市の誕生に携わった一人として、これまでの行政経験を生かし故郷に恩返しをしたい。皆様の代表として、決断する力、実行する力、さらに責任を備

#### えたりリーダーシップが必要

であり、組織の長としては、政策を実現するためには、職員との信頼関係が重要と考えている。市民の皆様とともに市政運営に臨んでいく。

#### 新型コロナウイルス接種

7月末までに高齢者のワクチン接種は完了できるのか。

高齢者年齢区分を3段階とし、80%台の接種を見込んでいく。

#### 市内医療機関の体制や

インターネットの予約対応についてはどうか。

6月より市内5病院や診療所において、身近で安心して接種を受けていただけるよう体制構築を図っている。インターネットについては、懸念されていたアクセス集中によるシステム障害も発生していない。ワクチン接種を希望する全ての方に安心して受けていただけるよう引き続き接種体制の整備に努める。

#### 医師会との調整の状況

円滑に接種が進められるように、きめ細かく医師会と連携し市民への情報提供に努める。

#### 予算編成について

予算においてどのような政策判断をしたのか。

#### 子どもがど真ん中のまち

子どもがど真ん中のまちづくりや健康応援都市の実現に向けた取組を中心に、市民ニーズに応える予算と

\*学校応援団 学校における学習活動、安心・安全確保、環境整備などについてボランティアとして協力・支援を行う保護者・地域住民による活動組織。  
\*肺炎球菌ワクチン 肺炎球菌という細菌によって引き起こされる感染症のワクチン。肺炎球菌は主に気道の分泌物に含まれ、唾液などを通じて飛沫感染する。